

吹田貨物ターミナル駅地元説明会の要旨

日 時：平成 24 年 12 月 11 日 19 時～20 時 45 分

場 所：吹田市地下食堂

参加人員：約 40 名

説明者：JR 貨物関西支社 萩原副支社長、柳経営企画室長

オブザーバー：運輸機構西日本支社、吹田市

No.1

主な質疑事項	質疑に対する見解
ターミナル調整会議のメンバー、内容報告はあるのですか。	ターミナル調整会議は、平成 18 年 2 月の覚書に吹田市、摂津市、地元 2 名とし、大阪府、機構がオブザーバーと定められております。調整会議の進め方は JR 貨物の独断では決められませんので調整会議の中で調整を図ってまいります。
整備不良の車両は、ゲートでチェックして罰則を与えるのか。	車両の整備は、JR 貨物が罰則を持って行うものではなく、当該通運事業者が行います。
先日の大雨の際、貨物駅の南側が浸水したが貨物駅構内に設置されている調整池は、機能しているのか。	調整池はできています。 施設については、スマイル条例に基づき来年 2 月に行政に検査をしていただく予定です。(機構)
地震や火災があった場合の対応はどうか。	事前に警察署、消防署と打ち合わせており、緊急通路、緊急連絡網を整備するなど異常時には迅速に対応いたします。
貨物関連自動車のピーク時間帯はどうか。	梅田駅の実績では 9 時から 10 時頃及び 15 時頃がピークでした。
貨物列車が遅れたとき深夜の対応になることがあるのではないかと。	荷役作業は、遅れて深夜に到着した場合は、コンテナは、コンテナホームに取卸しますが、配達については工場など荷主の営業や作業時間のこともあり深夜に行くことは少ないと考えております。
資料の字が小さくて見えづらいので、拡大版を配布して欲しい。	本日は用意できませんが、検討します。
人感センサーとはどういうものか。	ガードマン不在時の 21 時から 6 時までの間に専用道路に誤って人が進入した場合に警報が作動します。
子供が貨物専用道路に入ったらどうするのか。	6 時から 21 時の間は、ガードマンを配置しています。21 時以降の深夜帯に子供が進入することは考えにくく、万が一の場合に備えて人感センサーを配置して対応いたします。

主な質疑事項	質疑に対する見解
ガードマンの資格はどうか。また、24 時間配置を要求する。	ガードマンは、警備会社に依頼することを考えております。ガードマンの配置時間については、6時から 21 時の間の配置で行うことで様子を見て頂き、不都合があるようであれば対応してまいりますので宜しくお願いいたします。
中継とはどういうものか。	中継作業とは、コンテナを他の列車に積み替える作業のことです。
往復 1000 台は、500 台が往復するとの説明を受けたが、将来、往復 1000 台とは 1000 台が往復すると言い出す恐れがあるので、言い逃れができないように 500 台の往復と資料に記載してもらいたい。	「往復 1000 台以内」の表現は、着手合意協定書に記載されているものであります。
吹田貨物ターミナル駅に類似した駅はないか。	規模は小さいですが、神戸貨物ターミナル駅が着発線荷役方式です。
ガードマンは、車の誤進入防止のためだけではないので、安全を考えて 2 名配置として欲しい。	貨物専用道路を横断する歩行者はありませんので、1 名で対応は可能と考えております。